

あなうさピーターのはなし

THE TALE OF PETER RABBIT

ベアトリクス・ポッター Beatrix Potter

おおくぼゆう やく

青空文庫

http://www.aozora.gr.jp/cards/001505/files/51344_38342.html





むかしむかし あるところに 4ひきの こうさが が おりました。なまえは それぞれ
フロプシー、モプシー、カトンテル、ピーターです。
4ひきは おかあさんと いっしょに とってもおおきな モミのきの
したにある あなのなかに すんでいました。



あるひの あさ、あなうさママが いいました。
「さあ おまえたち、のはらのなかや こみちのさきで あそんでらっしゃい。
でも、マグレガーおじさんの おにわには いっちゃダメよ。むかし おとうさんが
そこで ひよんなことから マグレガーおばさんに
つかまって パイに されたんだから。」



「いってらっしゃい、きをつけるのよ。おかあさん、るすに してるから。」



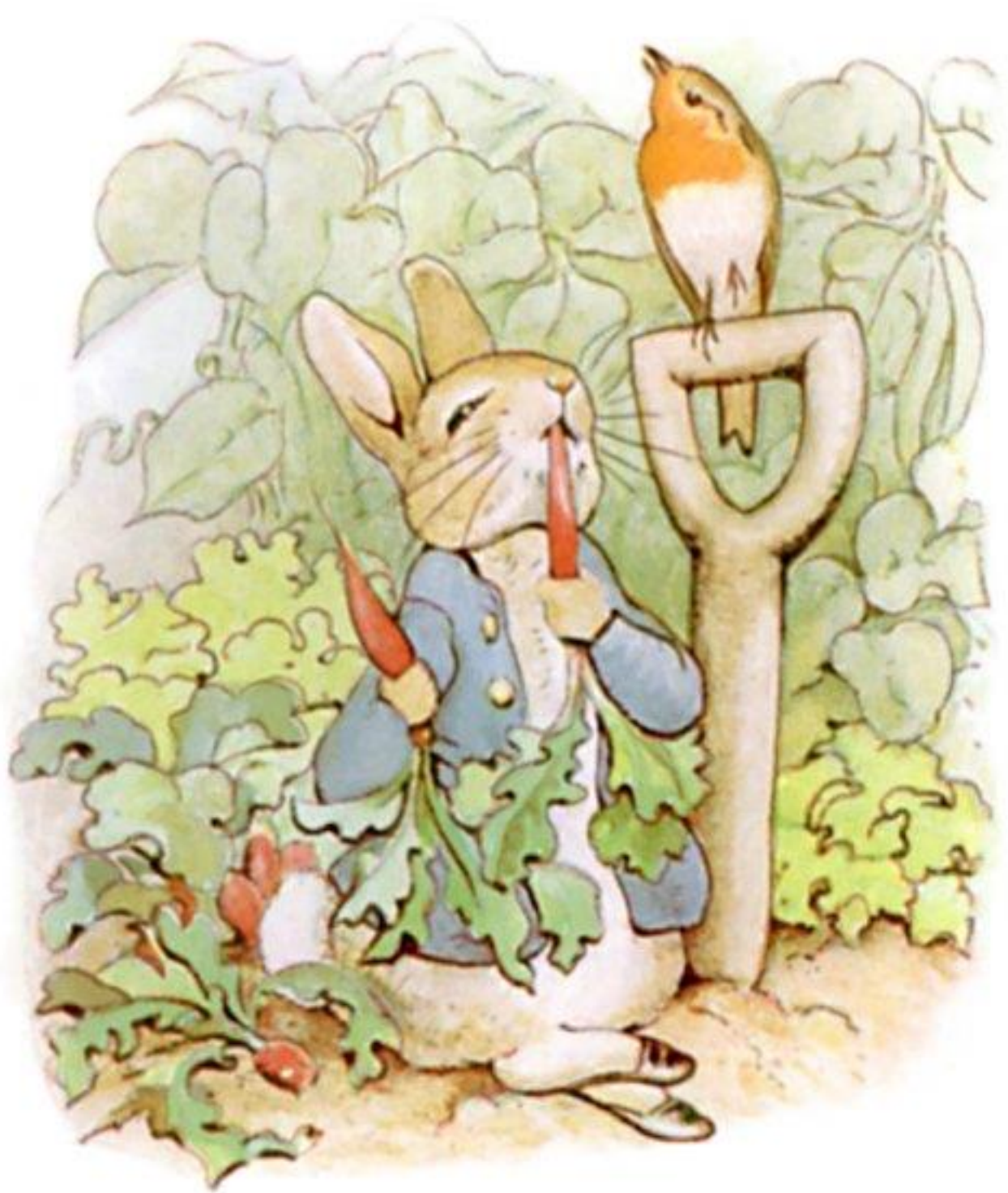
それから あなうさママは かごと かさを てにもって、 もりの むこうの
パンやさんへ むかいました。
かったのは 1きんの くろパンと ぶどうパンを 5つです。



フロプシーと モプシーと カンテルは とっても いいこでしたので、
こみちを くだって クロイチゴつみに でかけました。



けれども ピーターは ひどく やんちゃでしたので、そのまま
マグレガーおじさんの おにわに いちもくさん、いりぐちの さくの
したを むりくり くぐりぬけたのです！



すぐさま レタスと インゲンをかじって おまけに ハツカダイコンまで。



すると どうも きぶんが わるくなったので おくすりの パセリを
さがすことに しました。



ところが キュウリの なえばこを まわったところで でくわしたのが、
なんと マグレガーおじさん！



マグレガーおじさんは よつんばいで キャベツのなえを うえていたのですが、
とびあがって ピーターを おいかけます。
くわを ふりふり さけぶのです。「まてえ、ぬすっと！」



ピーターは もう びっくりして ふるえあがって にわじゅうを かけまわりました。
それというのも いりぐちが どこにあったのか わからなくなったのです。
しかも キャベツばたけで くつを かたっぽ、 ジャガイモばたけで もうかたっぽを
なくしてしまいました。



くつもないので よつあしで はしると ぐんぐん はやくなって、うまいけばにげられたと おもうのですが、うんわるく スグリの あみに つっこんでしまい、うわぎの おおきな ボタンが ひっかかってしまったのです。ちなみに あおの うわぎで しんちゅうの ボタンつき おろしたての ものでした。



ぼくは もう しぬんだな、ピーターは おおつぶの なみだを ながしました。
でも そのなきごえが たまたま やさしい すずめたちにも きこえて、そして
あわてて そばに とんできて あきらめないでと いうのです。



マグレガーおじさんが やってきて もってきた ふるいを ピーターの うえから
ぱっと かぶせようと しましたが、ピーターは すんでのところで うわぎを
ぬぎぬぎ あとに のこして にげだしました。



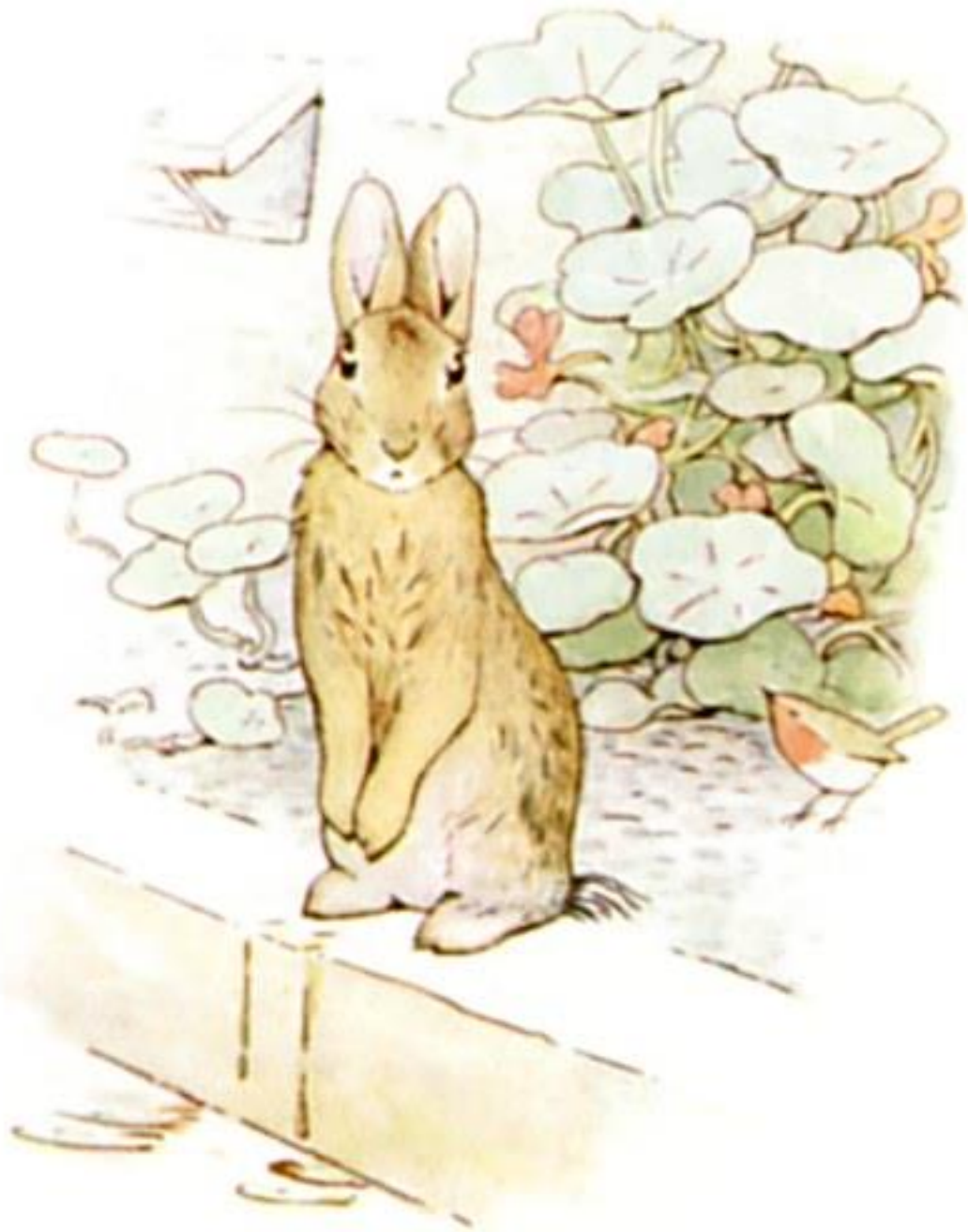
そして ものおきごやに かけこんで じょうろのなかに とびこみました。
とってもいい かくればだと おもったのに みずが たくさん はいっているなんて。



マグレガーおじさんには まるわかりでした。ピーターは ぜったい ものおきごやの
どこかに いる。もしかすると うえきばちの なかかもしれない。やがて そろりと
もちあげて ひとつずつ なかを みるのです。
まさに そのとき ピーターが くしゃみを ——「はっくしゅん！」 マグレガーおじさんが
たちまち ちかづきます。



あしで ふみつけられそうに なりましたが、ピーターは まどの そとへと
とびだして ついでに うえきを 3つ たおしました。まどが ちいさすぎたので、
マグレガーおじさんも ピーターを おいかけるのを あきらめて のらしごとへ
もどることに しました。



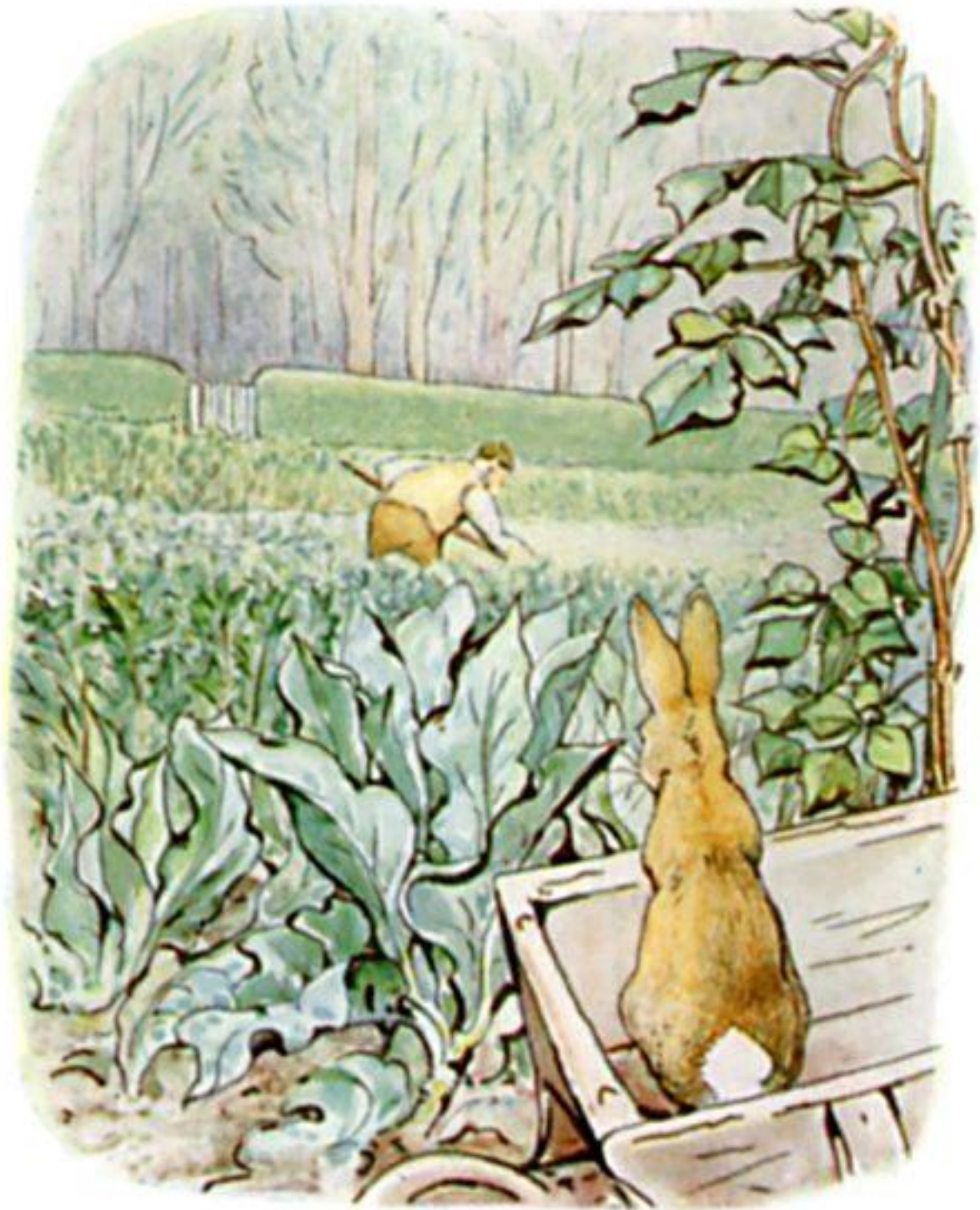
ピーターは ほっとして こしを おちつけます。いきも きれぎれ、こころも
ぶるぶる、どっちへいったら いいのか ちっとも わかりません。しかも
じょうろのなかに いたので もう ずぶぬれです。
しばらくして うろちょろ しはじめましたが、とぼとぼ ―― とぼとぼ ――
ゆっくりと あるいて きよろきよろ。



かべに ドアを みつけましたが、かぎが しまっていて したを くぐりぬけようにも
ぷっくりした こうさぎの とおる すきまは ありません。
おかあさんねずみが いしの とぐちを はいったり でたりして きのなかで
まっている かぞくに おまめを はこんでいます。ピーターは そのねずみに
いりぐちへの いきかたを ききましたが、くちに おおきな おまめを
くわえていましたので ねずみは なにも へんじが できません。
ただ くびを ふるだけなので、ピーターは なみだが でてきました。



それから おにわを つきつて かえりみちを さがそうと しましたが、
よけいに まよってしまいました。 やがて マグレガーおじさんが みずくみをする
ためいけのところへ たどりつきます。 しろい ねこが きんぎょを じつと
にらんでいて ぴくりとも うごきませんが ときたま しっぽの さきが
いきものみたいに くねくねと していました。 ピーターは そっとしておくのが
いちばんだと おもいました。 いとこの ばにばにベンジャミンくんから
ねこのことは それなりに きいていたのです。



ものおきごやに もどろうとすると いきなり すぐそばから くわのおとが きこえてきました。さっくり、さくさく、さっくり。ピーターは しげみのしたを あたふたと はしりまわります。けれども なんということもないので すぐに でていって ておしぐるまの うえへ のぼり ようすを うかがってみました。まず みえたのが タマネギばたけを たがやす マグレガーおじさん、ピーターには せなかを むけていて なんと そのむこうに いりぐちが あるのです！



ピーターは おとも たてずに ておしぐるまを おりて ぜんそくりよくで
はしりだしました。クロスグリの しげみのうら まっすぐ みちを
すすみます。かどのところで マグレガーおじさんに みつかりましたが
ピーターは かまいません。いりぐちのしたに すべりこんで
とうとう にわのそと、 もりに はいれば あんぜんです。



マグレガーおじさんは ちいさな うわぎと くつを ぼうに ひっかけ
からすよけの かかしに しました。ピーターは そのままずっと
はしりっぱなしで ふりかえることもなく おおきな モミのきの
おうちまで かえりました。



もう ぐたぐたなので うさぎあなの ふかふかした やわらかい つちの
じめんに ねっころがると まぶたが すぐに おちます。おかあさんは
おりょうりの さいちゅうで てが はなせませんでした、
みにつけていたものは どうしたのかしらと くびを かしげました。つい
このあいだも うわぎと くつを なくしたっていうのに。



なんといったら いいのか、ピーターは そのひの ばんは ずっと ぐあい
がよくありませんでした。おかあさんは ベッドに ねかしつけ カモミール
のおちゃを つくってあげました。ピーターへの おくすりというわけです！
「ねるまえに おおさじいっぱい のむこと。」



かたや フロプシーと モプシーと カントンテルは ばんごはんに パンと
ぎゅうにゅうと クロイチゴを たべました。

(おしまい)